

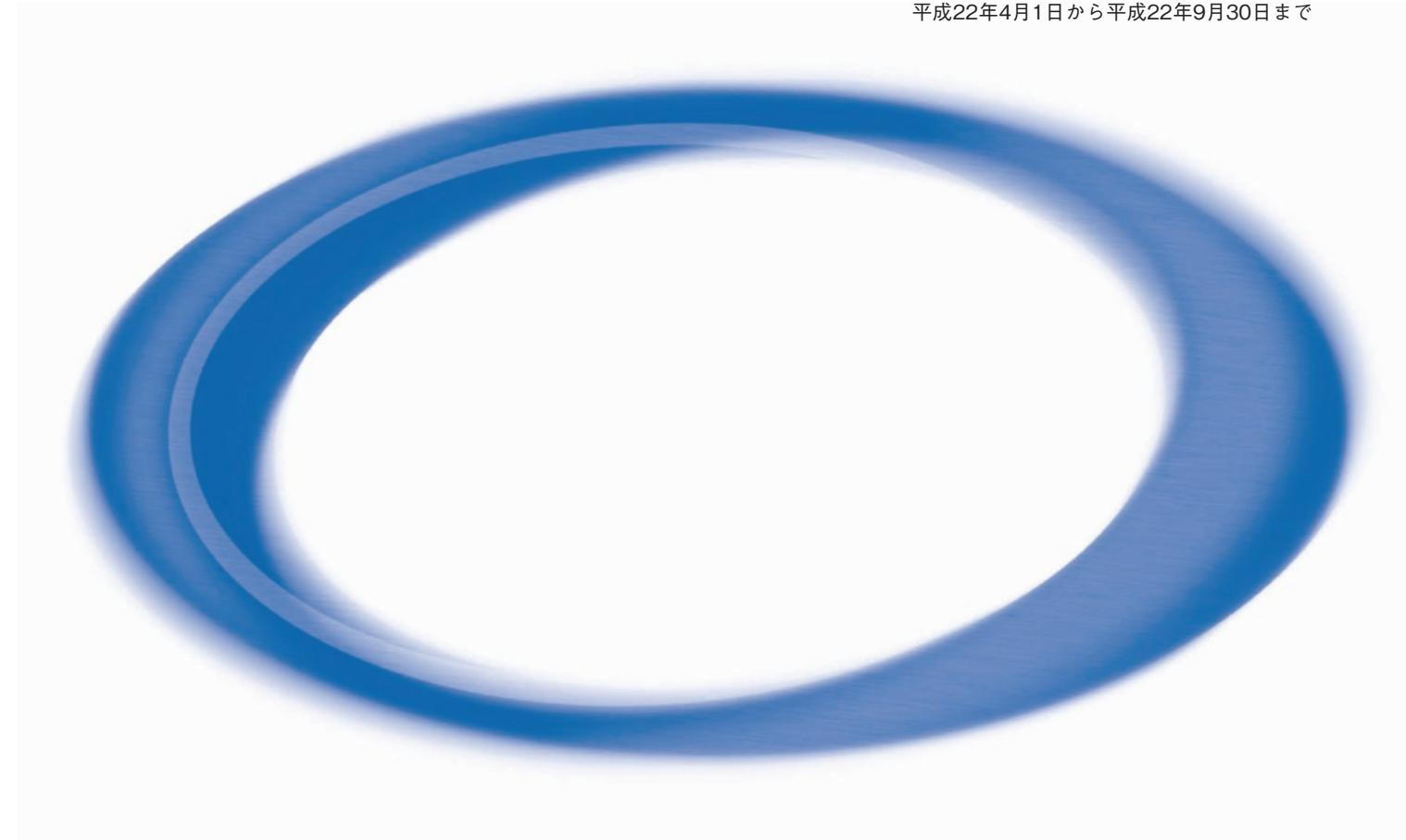
第49期 中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



<http://www.gmb.jp>

〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
TEL.0745(44)1911(代) FAX.0745(44)1930



事業の概況	1
財務ハイライト (連結)	2
会社概要	3
連結財務諸表 (要旨)	4
事業内容	6
GMBネットワーク	8

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第49期上半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概況などにつきまして、ここにご報告いたします。

株主の皆様には、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月



代表取締役会長
松岡 信夫



代表取締役社長
南北 一雄

事業の概況

上半期の業績について

当期の上半期における経済状況は、新興国経済や改善する企業収益などによって緩やかに回復してきた世界経済の減速と国内の政策効果の息切れが重なり、金融危機後の回復基調も停滞しつつあります。また、自動車業界におきましても、新興国需要の拡大が続く一方で、為替変動による輸出競争力の低下や需要刺激策の反動などによる悪影響が懸念されております。

このような環境のなか、当社グループは、引き続き新車用部品・補修用部品の両市場において販売強化に努め、主に韓国や欧州の新車用部品市場における需要の拡大に対応して生産体制を強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が21,928百万円（前年同四半期比86.9%増）となり、営業利益は1,645百万円（前年同四半期営業損失219百万円）、経常利益は1,359百万円（同経常損失237百万円）、四半期純利益は797百万円（同四半期純損失92百万円）となりました。

通期の見通しについて

当期の下半期は、国内新車需要の停滞や急激な為替変動などの不安定な環境が予想されるなか、引き続き海外市場を中心に事業の拡大を図ってまいります。新車用部品市場においては、好調な韓国完成車

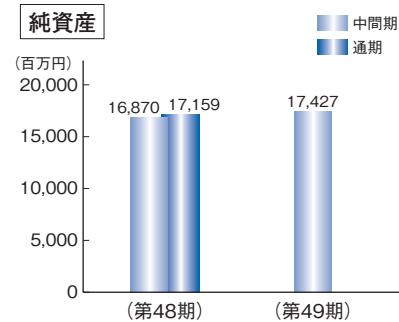
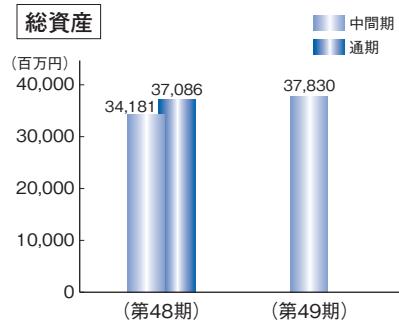
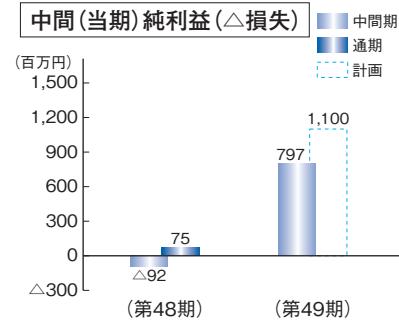
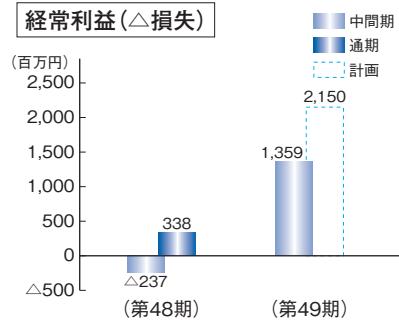
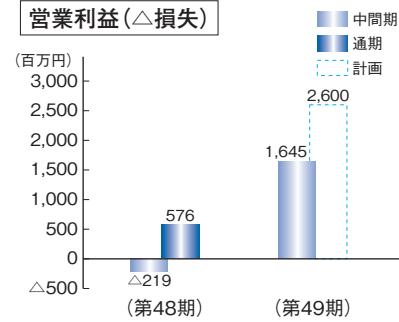
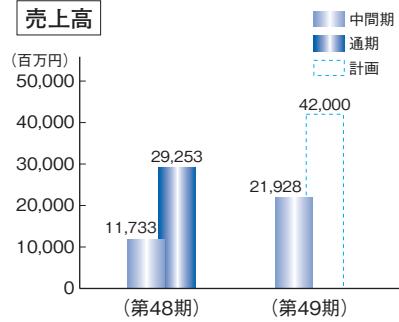
メーカーの需要に対応する韓国を中心に、生産能力の増強をすすめ、販売強化に努めます。補修用部品市場においては、海外生産拠点の生産性向上と海外調達ルートの拡充を通じてコスト競争力を強化してまいります。

以上から、通期の連結業績は、売上高42,000百万円（前年同期比43.6%増）、営業利益2,600百万円（同351.2%増）、経常利益2,150百万円（同534.7%増）、当期純利益1,100百万円（前年同期純利益は75百万円）を見込んでおります。

株主還元に対する方針について

利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。上半期は計画した利益を達成することができ、予定どおり中間配当金15円を実施いたしました。また、通期では売上高、利益とも改善し増収増益となることなどを総合的に勘案し、期末の配当金につきましては、2.5円増配の17.5円とさせていただきます。ご予定であります。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、海外拠点の拡充、コスト競争力強化、市場ニーズに応える技術・製品開発体制の強化など、グローバル戦略の展開を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

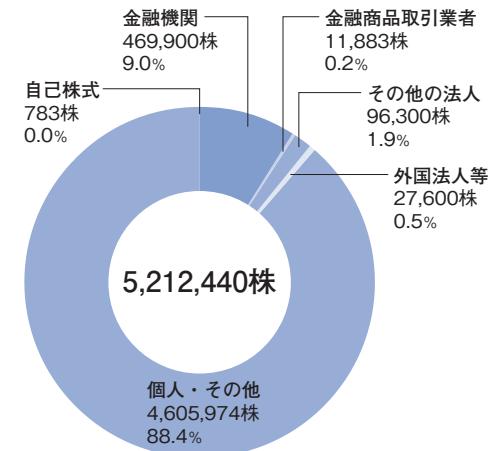


株式の状況

- 発行可能株式総数 19,000,000株
- 発行済株式の総数 5,212,440株
- 株主数 2,048名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
松岡信夫	1,096,775 (株)	21.0 (%)
松岡登志夫	700,350	13.4
松岡光子	416,375	8.0
松岡百合子	299,625	5.7
GMB従業員持株会	290,070	5.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	220,600	4.2
松岡弘枝	122,500	2.4
飯野達人	100,000	1.9
金本順子	98,750	1.9
松岡祐吉	71,125	1.4

■ 所有者別株式分布状況



会社概要

- 商号 GMB株式会社
- 会社設立 昭和37年5月
- 資本金 838,598,000円
- 代表者 代表取締役会長 松岡信夫
代表取締役社長 南北一雄
- 従業員数 連結 2,433名 単体 401名
- 事業所 本社・奈良工場
〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
TEL. (0745) 44-1911 (代) FAX. (0745) 44-1930
Web Site <http://www.gmb.jp>
八尾工場
〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番1号
TEL. (072) 997-1521 (代) FAX. (072) 997-2481
- グループ会社 GMB KOREA CORP. (韓国 慶尚南道昌原市)
GMB NORTH AMERICA INC. (アメリカ ニュージャージー州)
青島吉明美機械制造有限公司 (中国 山東省萊西市)
青島吉明美汽车配件有限公司 (中国 山東省即墨市)
THAI GMB INDUSTRY CO., LTD. (タイ プラチンブリ県)
THAI KYOWA GMB CO., LTD. (タイ プラチンブリ県)
- 役員 代表取締役会長 松岡信夫
代表取締役社長 南北一雄
取締役副社長 阪口有一
専務取締役 森勝
専務取締役 小菅清
常務取締役 金本現一
常務取締役 桑村周二
常勤監査役 水谷晃
監査役 平野邦男
監査役 浜本章

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成22年9月30日現在	平成22年3月31日現在
資 産 の 部			
流動資産			
現金及び預金	3,724	3,970	4,102
受取手形及び売掛金	4,896	6,560	5,742
たな卸資産	6,459	7,795	7,831
未収還付法人税等	3	2	2
繰延税金資産	300	230	196
その他	623	869	732
貸倒引当金	△65	△70	△62
流動資産合計	15,943	19,358	18,545
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	3,612	3,563	3,579
機械装置及び運搬具	6,800	7,204	7,084
土地	5,333	5,255	5,404
建設仮勘定	473	625	621
その他	371	307	309
有形固定資産合計	16,591	16,957	16,998
無形固定資産			
のれん	41	13	27
その他	230	210	217
無形固定資産合計	271	224	244
投資その他の資産			
投資有価証券	720	711	711
繰延税金資産	372	312	319
その他	313	297	305
貸倒引当金	△30	△31	△38
投資その他の資産合計	1,375	1,290	1,297
固定資産合計	18,238	18,472	18,541
資産合計	34,181	37,830	37,086

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成22年9月30日現在	平成22年3月31日現在
負 債 の 部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	3,448	4,559	5,203
短期借入金	3,496	5,058	4,511
1年以内返済予定の長期借入金	2,858	1,884	2,384
1年以内償還予定の社債	—	60	—
未払法人税等	15	179	41
繰延税金負債	174	205	163
賞与引当金	143	147	140
製品保証引当金	132	206	171
関係会社整理損失引当金	—	114	75
その他	1,338	2,298	1,898
流動負債合計	11,607	14,713	14,591
固定負債			
社債	300	940	500
長期借入金	3,065	2,561	2,396
繰延税金負債	42	53	40
退職給付引当金	1,384	1,339	1,470
役員退職慰労引当金	231	235	242
訴訟損失引当金	—	74	81
負のれん	111	81	96
その他	568	404	507
固定負債合計	5,704	5,689	5,336
負債合計	17,311	20,402	19,927
純 資 産 の 部			
株主資本			
資本金	838	838	838
資本剰余金	988	988	988
利益剰余金	13,880	14,689	13,970
自己株式	△1	△1	△1
株主資本合計	15,705	16,514	15,794
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	△3	△8	0
為替換算調整勘定	△1,489	△1,914	△1,451
評価・換算差額等合計	△1,492	△1,922	△1,451
少数株主持分	2,657	2,836	2,815
純資産合計	16,870	17,427	17,159
負債・純資産合計	34,181	37,830	37,086

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
2 売上高	11,733	21,928	29,253
売上原価	10,096	17,638	24,427
売上総利益	1,637	4,290	4,826
販売費及び一般管理費	1,856	2,645	4,249
営業利益(△損失)	△219	1,645	576
営業外収益	131	57	138
営業外費用	149	342	376
経常利益(△損失)	△237	1,359	338
特別利益	3	16	70
特別損失	6	53	162
税金等調整前中間(当期)純利益(△損失)	△240	1,323	246
法人税等	△194	194	41
少数株主損益調整前中間(当期)純利益	—	1,128	—
少数株主利益	46	331	129
中間(当期)純利益(△損失)	△92	797	75

POINT-1 設備投資

当期の上半期は、販売が好調に推移する韓国子会社を中心に、主に生産能力の増強を目的として総額約19億円（前年同期比62%増）の設備投資を実施しました。

POINT-2 売上高の増加

金融危機後、着実に回復する需要により、新車用・補修用部品の両市場ともに販売は順調に改善しました。特に、好調な韓国完成車メーカーの生産増加に連動する形で、韓国子会社は上半期の売上高としても過去最高を更新しました。

POINT-3 財務活動によるキャッシュ・フロー

売上増加による運転資金と設備投資の資金需要が増加するなか、短期借入金や社債の発行により資金調達したことによるものであります。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	715	719	2,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,660	△1,642	△3,077
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	46	869	△66
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	△65	56
現金及び現金同等物の増減額	△852	△118	△518
現金及び現金同等物の期首残高	3,630	2,867	3,630
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△244	—	△244
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,534	2,749	2,867

クオリティこそGMBブランドの証です

GMBは、4つの基本理念に基づき、製品設計・製造を行っております。

機能・強度・耐久性など、自動車部品に求められる基本的な品質を保証するため、多年の豊富な経験を踏まえて日々改善・改良に努めています。

基本理念

- HIGH QUALITY PRODUCTS
- QUICK DELIVERY
- COMPETITIVE PRICE
- BEST SERVICE



主な製造部品

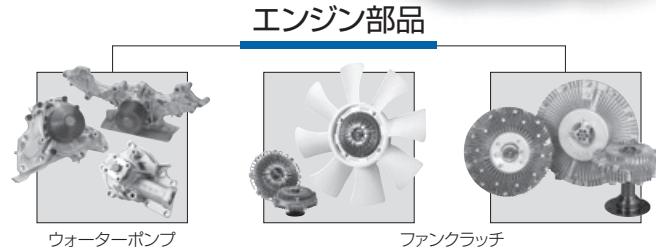
- ユニバーサルジョイント

GMBのユニバーサルジョイントは、小型・軽量化を実現するとともに、高い強度や優れた耐久性によって、安全、確実な動力伝達を可能としています。
- ウォーターポンプ

アルミダイカストやプレスインペラーの採用により、究極の軽量化を達成。さらにベアリング一体化メカニカルシールを社内生産して低トルク構造と、動力損失の少ない高寿命なウォーターポンプを生産しています。
- ステアリングジョイント

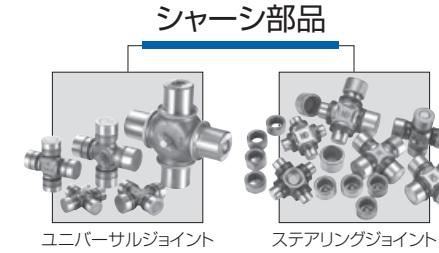
ハンドルの操作性を向上させるために、小型・軽量化が図られています。近年、電動パワーステアリングの普及に伴い、剛性の高い製品が要求されています。
- サスペンションパーツ

GMBはタイヤにおいてサスペンションパーツの素材成形から一貫生産しています。

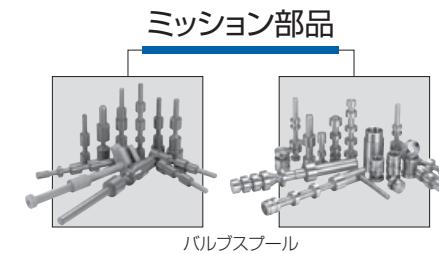


エンジン部品

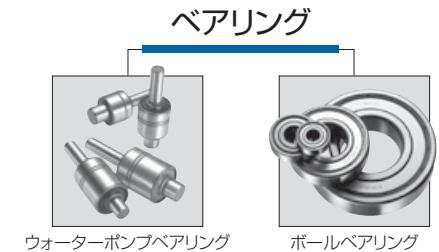
サスペンション



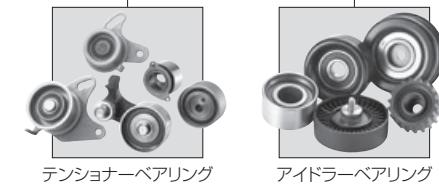
シャーシ部品



ミッション部品



ベアリング



生産工程

GMBは、素材をダイカスト、プレス、切削、研磨などの工程で成形し、その部材を自社で組み立てて製品としています。各工程が、不良品を出さないように厳しく品質管理を続けることで、低コストで、信頼性の高い自動車部品の生産が可能になるのです。



■ **ダイカスト**
ウォーターポンプのボディ&ハウジングを成形します。



■ **プレス**
複雑形状を後加工なしに鍛造成形のみで仕上げるネットシェイプを追求します。



■ **切削/研磨**
NC加工機群によって鋼材を切削、研磨します。



■ **熱処理**
加工後の金属組成を調整します。



■ **組み立て**
社内で生産した信頼の部材を組み立てます。



■ **検査**
徹底した品質管理で、クレーム・ゼロを目指します。

青島吉明美汽车配件有限公司



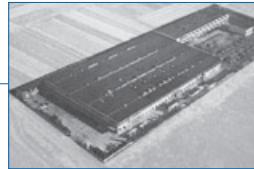
当社及びGMB KOREA CORP.の各製品のうち、主にバルブスプール・ベアリングの製造をしております。

青島吉明美機械制造有限公司



当社及びGMB KOREA CORP.の各製品のうち、主にベアリング・ユニバーサルジョイントの部品及び製品の製造をしております。

当社(GMB株式会社)



八尾工場



自動車のエンジン部品であるウォーターポンプ、駆動・伝達及び操縦装置部品であるユニバーサルジョイントを中心とした部品の製造・販売及び各子会社の製品の販売を主に営んでいるとともに、グループ中核企業として先行研究開発や商品開発を行っております。また、販売上の特徴として、主に海外補修用市場向けに販売を行っております。

THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.



当社の各製品のうち、主にウォーターポンプ・サスペンションパーツの部品及び製品の製造をしております。また、一部タイ国内販売も手掛けております。

THAI KYOWA GMB CO.,LTD.



2009年に協和工業(株)との合併にて設立した持分法適用会社です。

GMB KOREA CORP.
第一工場



第二工場



瑞山工場



自動車部品等の各種ベアリング製品、エンジン部品であるファンクラッチ・ウォーターポンプ、駆動・伝達及び操縦装置部品であるバルブスプール・ユニバーサルジョイントを中心とした部品の製造・販売を営んでいるとともに、当社同様に先行研究開発や商品開発を行っております。また、販売上の特徴として、主に韓国国内の自動車完成品メーカー及びその系列会社への販売が中心であります。

GMB NORTH AMERICA INC.
カリフォルニア倉庫



GMB NORTH AMERICA INC.
ニュージャージー本社



当社グループ各社の製品を、米国を中心とした北米各国へ補修用部品として販売する販売会社であります。

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第二部
公告の方法	日本経済新聞に掲載
証券コード	7214

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。